

超高耐候超低汚染水性2液形無機塗料

アプラウドシェラスター-NEO

建物の長寿命化・改修周期を延ばすには、シェラスター-NEOが最適

特長

超高耐候性

無機高分子の**結合力**が、フッ素樹脂塗料を超える超高耐候性を実現しました。

超低汚染性

シロキサン結合による**高密度架橋**と**親水化技術**が、超低汚染性を実現しました。

弾性適性

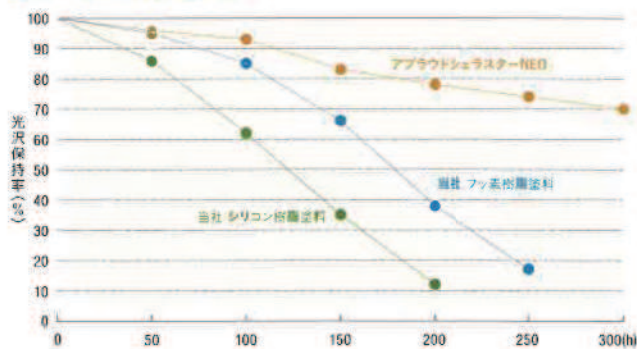
無機・有機**ハイブリッド技術**により、硬質～JISA6021※レベルの高弾性まで、様々な塗装仕様が可能です。※JIS A6021相当になります。

難燃性

無機の持つ性質を生かし、**難燃性**に優れています。

防火材料認定 **NM-8585、QM-9816、RM-9364**

超促進高耐候性試験



試験方法: 過酸化水素負荷型キセノン試験

標準塗装仕様 (塗り替え)

Ⅰ コンクリート・モルタル面 平滑/なみがた仕上げ (シーラーレス塗り替え仕様・JIS A 6909可とう形RE相当)

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗布方法
下地改修工事	下地改修工事が必要な場合は、下地調査結果に基づいて塗装工事前に実施する。						
下地調整	活膜を残し、傷れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺部分を含めて入念に除去する。ゴミ、砂塵、油分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
中塗り (下塗り)	平滑	ニッペDANフィラーエポ	1	0.40~0.80	4時間以上	水道水	3~6 ウールローラー
	なみがた	ニッペDANフィラーエポ	1	0.80~1.30	4時間以上	水道水	0~3 砂骨ローラー
上塗り	アプラウドシェラスター-NEO	2	0.14~0.18	4時間以上	水道水	0~10 ウールローラー・エアレス	

Ⅱ コンクリート・モルタル面 なみがた仕上げ (シーラーレス塗り替え高防水仕様・JIS A 6909防水形RE相当)

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗布方法
下地改修工事	下地改修工事が必要な場合は、下地調査結果に基づいて塗装工事前に実施する。						
下地調整	活膜を残し、傷れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺部分を含めて入念に除去する。ゴミ、砂塵、油分などの付着物をワイヤブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。						
中塗り1 (下塗り)	ニッペDANフィラーエポ	1	0.80~1.30	4時間以上	水道水	0~3 砂骨ローラー	
中塗り2	ニッペDANフィラーエポ	1	0.80~1.30	16時間以上	水道水	0~3 砂骨ローラー	
上塗り	アプラウドシェラスター-NEO	2	0.14~0.18	4時間以上	水道水	0~10 ウールローラー・エアレス	

Ⅲ アルミカーテンウォール・一般鉄部

工程	塗料名	塗り回数	使用量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	希釈剤	希釈率 (%)	塗布方法
下地改修工事	下地改修工事が必要な場合は、下地調査結果に基づいて塗装工事前に実施する。						
下地調整	傷れたり、割れたり、浮いている劣化塗膜は、周辺部分を含めて入念に除去する。さびは、電動工具やサンドペーパー、研磨布などを用いて除去清掃してください。						
(補修塗り)	ニッペハイボンファインプライマーⅡ	(1)	0.16~0.18	4時間以上5日以内※1	塗料用シンナーA	0~10 0~5	はけ・ローラー・エアレス
下塗り	ニッペハイボンファインプライマーⅡ	1	0.16~0.18	4時間以上5日以内※1	塗料用シンナーA	0~10 0~5	はけ・ローラー・エアレス
上塗り	アプラウドシェラスター-NEO	2	0.14~0.18	4時間以上	水道水	0~10 ウールローラー・エアレス	

※上記の各項目は、すべて標準のものです。建築物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ異なる結果を生じることがあります。塗料の塗り重ねは所定の塗り重ね乾燥時間をまもってください。(縮み、割れ、乾燥不良、付着不良などが起こります) ※旧塗膜は、健全な状態であることを想定しています。

※塗り替えの場合で下地がせり上がりや吸込みが大きい場合、または新設塗装工事の場合には、シーラーを下塗りしてください。

※さびが発生しやすい箇所もしくはさびが発生している箇所を塗装する場合、入念なケレン後、下塗り塗料(さび止め塗料)で部分補修をしてから下塗りしてください。

※夏場(高温下)では、硬化反応が著しく進むため、上塗りを3日以内に塗り重ねてください。塗り重ね時間を過ぎると、上塗りとのお互性が悪くなります。その場合は、再度下塗りをするか、ペーパーをかけるなどしてください。